

# 平成27年度の川づくり計画

---

平成27年3月21日  
十勝川中流部市民協働会議

## 十勝川中流部市民協働会議の平成27年度へ向けた川づくり計画

1. 相生中島湿地上下流の伐採箇所モニタリング
2. 相生中島上流左岸の工事終了箇所モニタリング
3. 工業高校との連携
  1. 途別川合流点下流部に原生花園の創出
  2. 十勝川中流部の利活用プラン作成
4. 農業高校との連携
  1. 相生中島湿地のモニタリング
  2. 十勝大橋上流左岸の草地復元継続

# 1. 相生中島湿地上下流の伐採箇所モニタリング

- 平成26年度に伐採した湿地上下流についてモニタリングを行っていく。



- 目的**：今後の利活用などについて、また再樹林化についても伐採後の植物生育状況を観察していく。



下流部伐採後の樹木状況



上流部伐採後の樹木状況

## 2. 相生中島上流左岸の工事終了箇所モニタリング

- 相生中島上流左岸の掘削箇所についてモニタリングをしていく。



現地モニタリング箇所

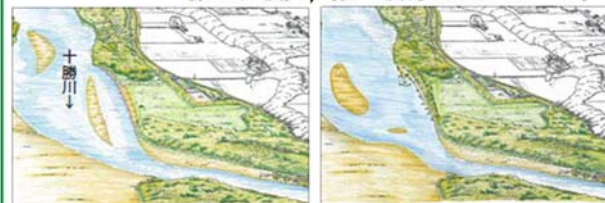
- 目的**：河岸における樹木の連続性を保つために伐採後の観察を継続して行う。

### 合意事項

### 【相生中島上流左岸】

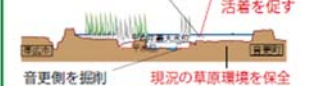
- 左岸側（音更側）の河岸を、樹木の連続性に配慮しつつ平水位で掘削。
- 樹林の分断される箇所では、連続性を確保するため樹林再生の試行的な取り組みを実施する。

【施工直後】 → 【施工後約10年のイメージ】



野生動物の移動に配慮し  
樹林の連続性を確保

表土を除去し  
樹木種子の  
活着を促す

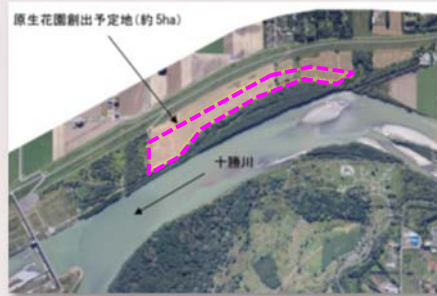


中流部ワークショップで合意形成された9か所の内の1か所

### 3. 工業高校との連携

#### 1. 途別川合流点下流部に原生花園の創出

- **目的**：十勝の新たな観光スポットを作り出すことと、在来種植物や稀少植物の新たな生育地を作ることとを高校生と連携して行う。



原生花園位置図



● 播種作業

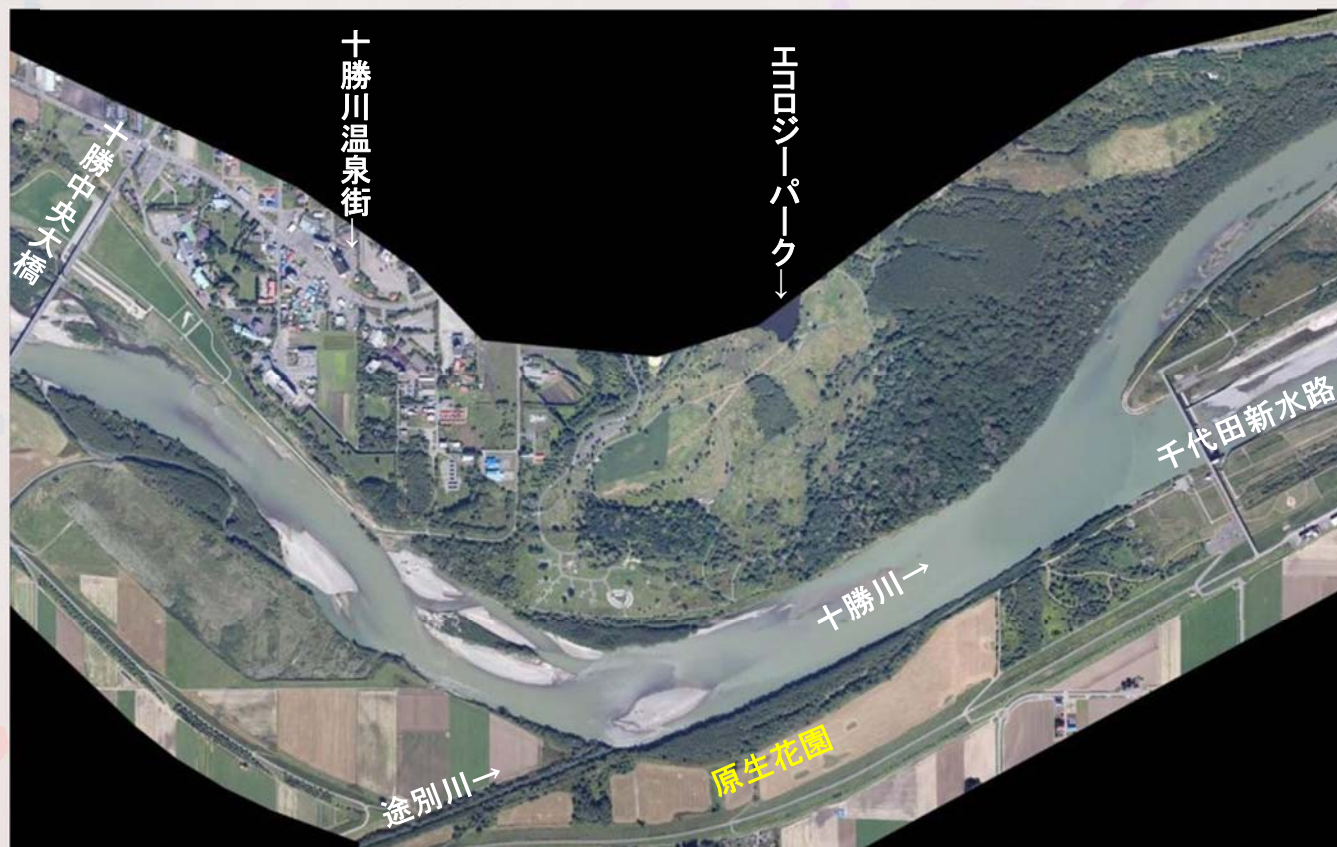


原生花園イメージパース

### 3. 工業高校との連携

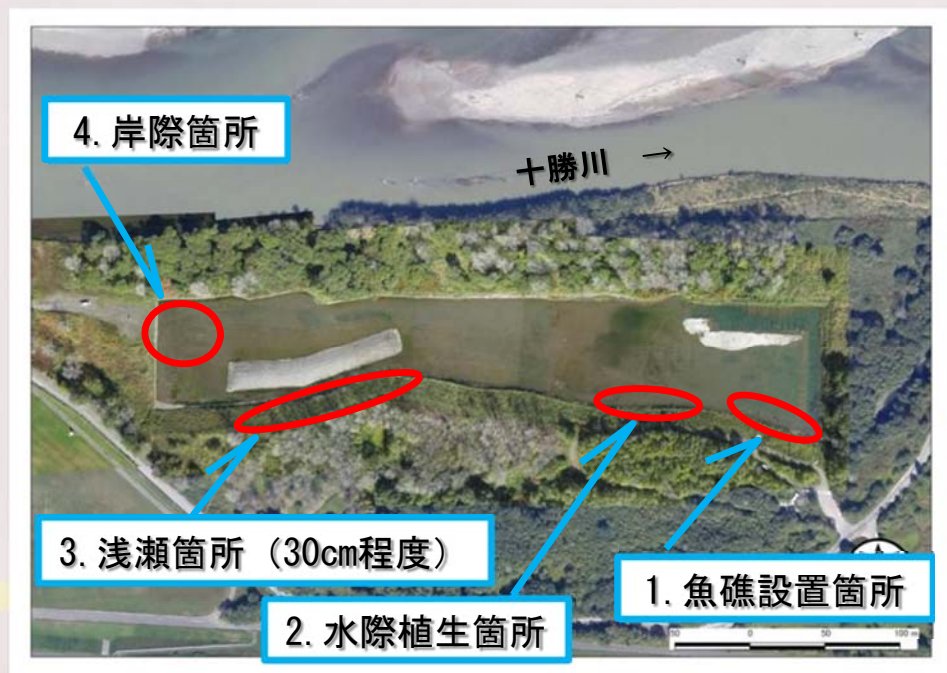
#### 2. 十勝川中流部の利活用プラン作成

- **目的**：十勝中央大橋から千代田新水路の区間の利活用を考え、高校生と連携してプランを作成する。



## 4. 農業高校との連携

### 1. 相生中島湿地のモニタリング



魚類調査箇所図

魚類調査結果

2014/10.18の調査結果

4箇所 : 7魚種, 978個体を確認

池全体 : 約20,527個体を推定

・イトヨ : 51% ・ウグイ類 : 35%  
・フクドジョウ : 10% ・その他 : 4%

- **目的** : 湿地に生息する魚類等の調査を継続し、より良い環境作りを高校生と連携して試行していく。



魚類調査

## 4. 農業高校との連携

### ●2. 十勝大橋上流左岸の草地復元継続



- 目的：今年度に引き続き、先ず在来草地の復元を目指し高校生と連携して測量・播種等を行う。



播種状況